

収蔵品展「中河与一の眼」出品リスト

会期：令和8年8月11日（火・祝）～12月13日（日）

会場：小田原市郷土文化館分館 松永記念館 別館

当館には、横光利一、川端康成らとともに新感覚派と呼ばれ、代表作『天の夕顔』（1938）で知られる作家・中河与一（1897-1994）にまつわる品が230点ほど収蔵されています。本展は、「中河与一の眼」と題して、美術のコレクターでもあった彼の審美眼を収蔵品を通してご紹介するものです。

中河は青年時代に画家を志していたこともあり、生涯美術を愛し、多くの美術家たちと交流しました。注目する美術家の展覧会には自ら足を運び、手紙を交わし、互いの家を行き来して語らいました。また、自著を刊行する際には、佐伯祐三、棟方志功、ラウル・デュフィ、藤田嗣治など敬愛する国内外の画家に装丁画を依頼してもあります。彼らとのやり取りは、中河の『好きな画家との出会い』（1977）、『天の夕顔前後』（1986）、『超一流の人々』（1991）といった著作に書き記されており、今展ではそれらを頼りに、中河が特に思い入れが深かった美術家について語った文章と、その作品とを展覧します。

※会期中、作品保護のため予告なく作品を入れ替える場合があります。

1 階

	作者	タイトル	制作年	形態	材質、技法	サイズ(縦×横 cm)
1	清水比庵	書「年老いて日々に無事なり天地のささやく如く雨のおとする」	不詳	幅	紙・墨	31.4×31.0
2	清水比庵	書「ひさかたの天の天空くれないにわが八十の朝ぼらけかな」	1964年頃	額（色紙）	紙・墨	27.0×24.0
3	清水比庵	書「やまのはや天にひろがる夕雲をうつして湖（うみ）のあやのこまかさ」立木観音にて	不詳	幅	紙・墨	136.3×33.8
4	清水比庵	清水比庵書「あしびきの片山みちの鳥の声 竹より松に移り鳴くかも」比庵九十三	1977年	幅	紙・墨	135.7×34.0
5	清水比庵	書「群賢畢至少長咸集」	1967年頃	幅	紙・墨	33.7×132
6	富本憲吉	壺図	1929年	幅	紙・墨	26.5×35.0
7	富本憲吉	アザミ文染付茶碗	不詳		陶	口径9×高さ5
8	富本憲吉	竹林月夜図	1946年12月11日	幅	紙・墨	34.0×44.7
9	富本憲吉	中河与一宛書簡	不詳	幅	紙・墨	16.5×30.5
10	富本憲吉	中河与一宛書簡	不詳	幅	紙・墨	18.0×26.5

2 階

	作者	タイトル	制作年・刊行年	形態	材質、技法	サイズ(縦×横 cm)
11	佐伯祐三	「恐ろしき私」挿画	1927年	額	紙、水彩	18.5×14
12	佐伯祐三	「恐ろしき私」の顔（中河与一像）	1927年7月	額	紙、墨か	26×23.5
13	佐伯祐三	中河与一宛書簡	1927年	幅	紙、墨	18.0×135.2
14	中河与一	『恐ろしき私』（改造社） （函・表紙絵：佐伯祐三）	1927年			
15	棟方志功	「愛の約束」装丁画	1940年頃	額	紙、顔料	21.2×14.5
16	棟方志功	「愛の意味」装丁画	1942年頃	額	紙、墨・顔料	18×25.4
17	棟方志功	多紀理毘賣之命	1943年頃	額	（木版）紙・インク	18.3×14.2
18	棟方志功	中河与一宛ハガキ（年賀状）	1946年か		紙・墨	14×9
19	中河与一	『愛の意味』（錦城出版社） （表紙絵：棟方志功）	1942年			
20	高山辰雄	天の夕顔によせる面影の女	不詳	額	紙・リトグラフ	32.5×24.5
21	舟越保武	裸婦	1950年	額	紙・木炭	34.5×24
22	ラウル・デュフィ	裸婦	1934年頃	額	紙・ガッシュ	48.5×31.2
23	ラウル・デュフィ	海の中	1934年頃	額	紙・ガッシュ	48×30.5
24	中河与一	特製本『ゴルフ』（昭和書房） （函・表紙絵：ラウル・デュフィ）	1934年			
25	中河与一	『鏡に這入る女』（村松書店） （表紙絵：ラウル・デュフィ）	1980年			
26	ジョルジュ・ブラック	花籠	不詳	額	エッチング、 紙・インク	15.5×27.5
27	中河与一	原稿「天の夕顔」（複製）				
28	中河与一	仏語版『天の夕顔（Les Longues Années）』（ドノエル書店）	1952年			
29	藤田嗣治	老婆と孫二人	不詳	額	紙・墨	23.5×32.2
30	藤田嗣治	中河与一宛ハガキ（1949年三月十日午後六時四五分パンアメリカン機にて渡米）	1949年（消印3月11日）	額	紙・インク	13.8×8.7
31	林武	夕顔	不詳	額	紙、インク、パステル	18×13
32	林武	ヴァンス教会付近	不詳	パネル	紙、木炭か	13.2×20.7
33	中河与一	『悲劇の季節（長編三部作 第三部）』（河出書房） （函絵：林武 扉絵：藤田嗣治）	1952年			
34	木村忠太	不詳	1978年	額	紙・クレヨン	49×63
35	木村忠太	くだもの	不詳	額	カンバス、油彩	31×40
36	木村忠太	不詳	1982年		紙・鉛筆	8.7×12
37	木村忠太	不詳	不詳	額	カンバス、油彩	16×22
38	中河与一	『足と煙草』（宝文館出版） （函・表紙絵：木村忠太）	1982年			